

「茂原市公共施設等総合管理計画（案）」について 皆さんから寄せられたご意見に対する市の考え方

- 1 募集期間：平成28年6月20日（月）から平成28年7月19日（火）まで
- 2 提出者数及び件数：3人32件（提出方法の内訳：持参2人、電子メール1人）
- 3 ご意見と市の考え方

A：意見を反映し、素案を修正したもの	5件
B：既に素案に盛り込まれているものや実施するうえで参考とするもの	3件
C：意見を反映しないで、素案どおりとしたもの	4件
D：その他の意見・要望・質問、素案とは直接関係ないもの	20件

※ご意見については原文のまま掲載させていただきました。

4 提出のあったご意見と市の考え方

番号	ご意見	市の考え方	区分
1	既存の施設数を増加させない 昭和27年4月1日 茂原町・二宮本郷町・豊田村・五郷村・鶴枝村が合体して茂原市として市制施行をした。 当時行政機関窓口として地域に設置したものの延長線上に 福祉センター・公民館があります。 人口の分布 移動に要する交通機関等変化を勘案し本当に残す価値のある物を残し、他は解体撤去する。	多角的に考察し、今後計画を実施していくうえで参考にします。	B
2	市民会館程度の大規模建物は、近隣町村と協定を締結し建設費用・維持管理費について、各自治体の負担軽減を図る方策についても積極的に取り組む。	施設に関する有効的な経費の軽減について、様々な方策を検討していきます。ご意見として承ります。	D
3	保育所・特別養護老人ホームの複合的機能を持つ建物の建築を促進する。	ご意見として承ります。	D
4	こどもの人数がどんどん減っています。 保育所と公立幼稚園を統合してこども園に、市原市の加茂学園のように人口の少ない地域の小中学校を統合して小中一貫校にしていくことで適正規模にするのもいいのではないのでしょうか。	ご意見として承ります。	D

5			B
	こどもたちが毎日通う保育所、幼稚園、小・中学校については、使用頻度も市民意識もとくに高い公共施設です。多くが避難所にもなっていることから安全性も求められます。そのため最も早期に考えていただきたい公共施設なのではないでしょうか。 とくに小・中学校においては、平成 27 年度第 4 回茂原市教育委員会会議において「茂原市小中学校の適正規模の設定について」可決されたにもかかわらず、その後の進展がいつこうにみられません。 以前、教育委員会（市長の手紙）に問い合わせたときは、この茂原市公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら学校適正配置計画を策定する予定だと回答いただいています。10 月に何らかのアクションがあることを強く求めます。	今後策定するアクションプランで教育部局と連携し推進していきます。参考とさせていただきます。	
6	P2		A
	「施設類型別の管理に関する基本方針」は平成 28 年度に策定され、白書、2 つの基本方針とで本総合管理計画が構成されるとあるが、まだ案の段階だと思うが、本総合計画と同時に成立させるつもりなのか。 また、「施設類型別の基本方針」は本総合管理計画を構成しないのか。この成立も同じか。 〔図表 1-2-1 に関して〕 管理に関する基本方針は上記の説明の 2 つの基本方針を含むのか。また、施設類型別の基本方針は「施設類型別の管理に関する基本方針」と「施設類型別の基本方針」の 2 つの基本方針を含むのか明確にすべき。	茂原市公共施設等総合管理計画については、「茂原市公共施設白書」、「公共施設等の管理に関する基本方針」、「施設類型別の管理に関する基本方針」によって構成されます。「図表 1-2-1」と「図表 1-2-2」を合わせた形で修正いたします。	
7	P3 図表 1-4-1 計画期間		C
	計画期間が 5 年ごと 15 年間とされていますが、もっとスピードアップして行ってほしいです。 現市長の任期の間に計画が実行できるくらいでいいのではないのでしょうか。	総務省の指針により、「少なくとも 10 年以上の計画期間とする」とされているため 15 年とします。 早期の実行を担保するため 5 年間を計画期間とするアクションプランを策定していきます。	
8	P4 図表 2-1-1 茂原市の人口推移と人口推計		D
	人口推計には人口ビジョンとは異なるデータが示されている。なぜ違うのか。	平成 26 年度に作成した公共施設白書の人口推計は、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計によるものです。平成 27 年 10 月作成の人口ビジョンは総合戦略の各種施策を展開したうえでの人口目標となります。	

9	P5 (2)人口、世帯数の推移		D
	人口が減っているのに、世帯数が増加している理由として、独居世帯や核家族化が進んだとあるが、分析した結果なのか。	国民健康保険の加入世帯状況、住民記録の世帯状況等を踏まえ記載しています。	
10	P7 図表 2-1-6 地区別年齢 3 区分別人口		B
	小中学校において P6 からの地区別人口動向をみましたが、中学校区をどうにかしなければならない状況なのではないでしょうか。 新治小学校は大好きでこどもも楽しく通っていますが、こどもの人数が少ないことでメリットよりデメリットの方が多いと感じています。現在 1 年生ですが高学年になるまでに統合してほしいと切に願っています。 適正規模の設定の説明会を行う、PTA へのアンケートを取るなどどんどん計画を進めていきたいと思います。	施設類型別の管理に関する基本方針のとおり推進していきます。参考とさせていただきます。	
11	P12 図表 2-2-8 歳入の見通し		D
	2020 年に歳入の総額が増えているのは、歳出に見合う市債を増やしているからか。市債を増やすのは結局後の世代に負担を強いることではないのか	茂原市総合計画後期基本計画（2010 年～2020 年）の財政の見通しを引用しており、後期基本計画策定時には、国庫支出金の増額及び市債の微増を見込んでいたものを記載しています。	
12	P13 図表 2-2-9 歳出の見通し		D
	扶助費の増加は理解できるが、普通建設事業費の増加の理由は何か。	茂原市総合計画後期基本計画（2010 年～2020 年）の財政の見通しを引用しており、公共施設等の老朽化対策等の事業費も含まれています。	
13	P17		D
	長生郡市広域市町村圏組合が管理する公共施設の更新費用は起債で賄うのではないのか	起債で賄うこととなりますが、起債の償還費用は構成市町村の負担金で賄うものとなります。	
14	P22 (3)他都市との比較 4～6 行目		D
	コメント中に長生郡市広域市町村圏組合が持っている施設があるから正確な比較ができないとあるが、そのようなコメントで片づけるのはいかがなものか。同様な一部事務組合を持っている人口類似の市がどの市なのかがわかればその中での比較ができるのではないのか。また、長生郡市広域市町村圏組合の所有施設を人口比率で按分してみれば不正確さが減るのではないのか。 一部事務組合を作ったのは、各市町村で同様な施設を作るより広域で処理した方が効率的であったからで、そのころから財政的に無駄をなくしてきているのではないのか。 この表を出したのは、茂原市が箱ものといわれる公共施設を作ってこなかったということを言いたかったからなのか。	長生郡市広域市町村圏組合の負担金割合は市の財政にとって大きな割合を占めていることから、参考として記載したものです。ご意見として承ります。	

15	P23 1～3 行目		A
	上水道については、長生郡市広域市町村圏組合で管理しているので文言を削除し、「このうち上水道については」を「このほか上水道については」に訂正すべきである	ご意見のとおり修正いたします。	
16	P24 (3) 上水道の整備状況		A
	この項は削除すべき。もし残したいのなら下水道の整備状況の次に参考として入れるべき。	ご意見のとおり下水道の整備状況の次に参考とし、修正いたします。 また、併せて P57 の上水道についても下水道・農業集落排水の次に入れます。	
17	P25		D
	試算の中には災害は見込んでないと思うが、現実には起こりうる。その際には被災状況に応じて再検討することになるが、優先順位は決めておくべきである。	ご意見として承ります。	
18	P27 図表 5-2-3 将来更新費用の推計（公共建築物+インフラ施設）		D
	2043 年の下水道事業費が突出しているのはなぜか。歳出を平準化するのではないのか。	P25 の図表 5-1-2 において、下水道の更新年数が 50 年としており、P24 の図表 4-2-3 において 1993 年に整備したものが多いため 2043 年の事業費が突出したグラフとなります。	
19	P33 2 行目		C
	「茂原市の財政状況は厳しい状況」とであると白書が言っているのであれば 「あります」ではなく「あるとしています」にすべきである。	原文のとおりとします。	
20	P33 図表 7-1 公共施設のあり方検討委員会名簿		D
	名簿に先進自治体職員とあるが、先進事例を聞くことは非常に有意義なことである。具体的にはどこなのか。ぜひ訪問したいものである。その職員を災害時でもないのにどういう形で派遣を依頼したのか。	習志野市の職員であり、茂原市公共施設等総合管理計画の策定にあたり協力頂いたものです。	
21	P37 【課題 4】 1 つ目		D
	P22 の表のコメントに「正確な比較はできない」とあるのに、課題 4 では公共施設の数量が少ないとしている。なぜか。	P22 は、上水道や消防などは長生郡市広域市町村圏組合での運営であり、比較が困難なことでのコメントになります。本市の人口で割った 1 人当たりの比較は低い状況にあります。	
22	P37		C
	その他の課題として、市民会館、東部台文化会館は興行場法関係の不適合施設であることから更新は無理であることもいれるべきである。	施設の更新等においては、興行場法や建築基準法等、関係法令について千葉県等主務官庁と協議していきます。	

23	P38 【あり方検討委員会での意見】 4つ目		D
	あり方検討委員会での意見にコメントするのはどうかと思うが、施設に稼がせるにはリニューアルしないと民間事業者も手を出さないのではないか。	ご意見として承ります。	
24	P38 (2)基本方針 ④インフラ資産の維持管理における最適化		D
	道路等の適正な維持というのはどのレベルか。結局市民の我慢がどこまでか、財政との折り合いがどうなるのかなのか。	定期的な補修により、利用に支障がでないようにします。	
25	P39【管理に関する実施方針】(6)総合的かつ計画的な維持管理を実現するための推進体制		A
	公共施設を一元管理する自治体があるのか。おそらく小さな自治体でも教育委員会管理の施設と道路、河川、橋、庁舎などの土木建築関係の管理は別になっているのではないかと。これを変える？体制を変える？予算を変える？市長の直属にする？その部署は予算規模もスタッフも大規模になる？ 職員の意識改革をする？するのはいいが、なぜ行うのか？これまでもいろいろやってきているが、やりきれなくなっているのではないかと。 都道府県でも同じことをする？	P39(6)1つ目の段落を「本計画の進行管理を行う委員会を設置し、公共施設全体の情報を一元化し公共施設マネジメントを統括する部署を定めます」に修正いたします。	
26	P40		D
	予防保全型の維持管理は、まだ劣化していないところも更新するのでコストが下がるとは言い切れないのではないかと。	予防保全型に切り替えを行いライフサイクルコストの平準化を図ることを目的としています。	
27	P41 (5)統合や廃止の推進方針 ②2行目		D
	学校が避難所として位置付けられているが、避難所は過酷であること、災害後には授業の再開が最優先になり避難者は移動を余儀なくされることから最近では一時的なものに変わってきており、以前ほどの位置づけは重くない。また、複合化は学校の安全の観点からは逆方向にしているのではないかと。	茂原市地域防災計画、第2編・第3章内の「第21 文教対策」では、災害時における学校の対応が記載されております。 公共施設の複合化による安全性を確保していきます。	
28	P43 (6)総合的かつ計画的な管理を実現するための推進体制 ①全庁的な推進体制の構築		A
	その部署は当該委員会の事務局も担うとおもうが、各施設担当を統合するのではなく施設所管課の上に立つ？予算がなく？調整だけ？一元管理とは程遠いのではないかと。結局権限がどちらにあるか不明で、最初はいいが、そのうち財政課がよければというような無責任な部署になるのでは？	P43(6)①の2つ目の段落を「公共施設等の計画的な管理を推進していくにあたり、各施設の所管課が個別に管理していた維持管理情報を一元化し、公共施設マネジメントを統括する部署を定め、施設情報の共有により効果的な維持管理を図ります。」に修正いたします。	

29	P43 (6) 総合的かつ計画的な管理を実現するための推進体制 ②職員の意識改革		D
	もうすでに職員の意識改革は、行財政改革や職員の削減で行われている。 弊害も出ている。確かに茂原市の職員の能力は向上しているが、これでもかこれでもかと意識改革を求めても、異動が多岐にわたる茂原市のような職員の規模では業務を広く浅くこなすべきで、専門性を求めても、人員の少なさから異動が限られてしまい結局硬直してしまい無理なのではないか。 おそらく市民からの殺到する苦情に対応するだけになってしまうのではないか	ご意見として承ります。	
30	P44 2行目		C
	「適正な保有量を目指す」とあるが、P37 (3) 公共施設等の整備状況〔課題 4〕で公共施設の数量は少ないといっているのではないか。少ない量をもっと削減するというのは突出して少ない規模にすることではないか。確かに財政的な根拠がなければ事業はできないのだから、適正といわず、財政的に優先できないものは削減するというべきである。	適正な保有量とは、財政状況や人口減少に見合った保有量を目指すものであり、原文のとおりとします。	
31	P44 一番下の目標		D
	削減目標が延床面積であれば最初から覚悟のほどを見せることが必要で、厳しい対応をすべきである。	ご意見として承ります。	
32	P46～P57 施設類型別について		D
	文化施設については前出したとおり。 旧図書館については排水機場にすべき 千葉三郎記念館については経緯はわからないが、恥を忍んで謝罪し、民間に移管すべき 庭球場附帯施設のうちクラブハウスはプレハブで十分 社会教育センターへの言及がないが、いろいろな部署が入っているので他の場所に移ることが必要 定員割れの幼稚園・保育所は統廃合ではなく、働く女性をサポートする活用を模索すべきでは 老人いこいの家は元気な高齢者が集まれる場所であろうが、高齢者にはロコモティブシンドロームのためのリハビリ施設、ケア施設のような積極的な活動・活用ができる施設が必要である。 道路についての日常パトロールは市民からの通報システムを構築するのがよいのでは？ また、年度末の予算消化のための道路改修はやめるべきで、財政課の猛省を求める。	ご意見として承ります。	

5 その他以下のとおり修正しました。

修正前		修正後
1	インフラ施設とインフラ資産の二種類の記述がある。	インフラ施設で統一
2	P23・2行目、P24・(4)題目、P26・(2)1行目	
	下水道	下水道・農業集落排水
3	P37 題目	
	公共施設等の <u>更新</u> に係る課題の整理	公共施設等の <u>管理</u> に係る課題の整理
4	P37 [課題2] 4行目	
	施設利用者 <u>の数や、年齢層の幅を持たせる必要</u> があります。	施設利用者数を <u>増やしたり、年齢層の幅を持たせたりする</u> 必要があります。
5	P37 [課題4] 1行目	
	人口規模が同等の類似 <u>団体</u>	人口規模が同等の類似 <u>都市</u>
6	P38 (1)	
	公共施設に関する現状や <u>課題の基本認識</u>	公共施設に関する現状や <u>意見の整理</u>
7	P41 (5)②3～4行目	
	子育て支援施設や高齢者福祉施設など	他の公共施設
8	P41 (5)②	
		参考図削除
9	P42 市民アンケート結果	
		全削除
10	P43 (6)①全庁的な推進体制の構築 1行目	
	庁内に本計画の進行管理を行う組織	庁内に本計画の進行管理 <u>及び必要な見直し</u> を行う組織
11	P54 【今後の方針】 1行目	
	適正な維持管理を行い、長寿命化を図ります。	<u>公園は、子どもたちの成長や、高齢者の憩いと運動のための地域の交流空間であるため、適正な維持管理を行い、長寿命化を図ります。</u>